

経営健全化計画の見直し
（～平成３１年３月期）

新生銀行 （平成28年２月）

○経営健全化計画の見直しの概要

新生	○計画改訂のポイント 28年1月に第三次中期経営計画を策定・公表したことを踏まえ、経営健全化計画を見直し。経営資源をより高い成長が見込まれる分野に再配分するとともに、グループ融合を通じて、業態を超えた新しい発想による顧客価値の創造等に取り組む。 ○経営合理化計画 コンシューマーファイナンス事業の拡大のための経費や、次期コアバンキングシステムの構築に係る経費の負担増が見込まれるものの、引き続き経常費用の抑制を徹底し、経費率(OHR)の改善を企図。
----	--

○業務純益、経常利益、当期利益

	業務純益(注)					経常利益					当期利益				
	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画
新生 (12年3月)	※423	※339	※359	※377	※440	479	490	355	386	437	457	420	360	380	390

(注) 業務純益は、一般貸倒引当金繰入前の計数。

()内は資本注入時期。

※ クレジットトレーディング関連利益等を含む。

○自己資本比率の状況

	自己資本比率				
	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画
新生	14.86	13.99	13.08	13.22	13.22

(注) 連結ベース

○リストラの状況

	人件費+物件費					人件費 ()内は従業員数(人)					物件費 (機械化関連費用を除く)					OHR				
	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画	27/3 実績	28/3 計画	29/3 計画	30/3 計画	31/3 計画
新生	707	725	761	783	807	245 (2,186)	278 (2,280)	287 (2,330)	294 (2,370)	301 (2,400)	321	314	324	329	333	64.02	69.71	69.50	69.10	66.13